

科目名	作物品種概論	教員名	佐藤 英夫 <small>まとう ひでお</small>	開講 コース	作物生産 花園芸	1年次	前期
<p>・目的と内容</p> <p>品種とは何か、野生植物から栽培作物への進化と変遷、作物の分類、作物生産における品種の役割、品種の具備すべき特性、育種の方法、種子生産等について、北海道農業における具体例を関連づけて授業を行う。</p>							
<p>・授業計画 [ 単位数：2 単位、授業週数：15 回 ]</p> <p>[ 前期 ]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 北海道農業の特色と品種の役割。作物の品種分化</li> <li>2. 北海道における主要作物の品種（変遷と現状）</li> <li>3. 北海道における主要作物の品種（変遷と現状）</li> <li>4. 作物の分類（野生植物から栽培植物への進化）</li> <li>5. 品種の具備すべき特性</li> <li>6.        "</li> <li>7. 育種の方法</li> <li>8.        "</li> <li>9. 品種の普及（品種認定、品種普及の方法）</li> <li>10. 種子生産（採種体系）</li> <li>11. 種子の管理</li> <li>12. 良質種子の条件</li> <li>13. 今後の育種に求められること</li> <li>14. まとめ</li> <li>15. 期末試験</li> </ol>							
<p>・講義の進め方</p> <p>講義を中心とするが標本の利用や農場の作物観察も行う。 講義の要点はプリントを配布する。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>試験成績に加えて、レポートの評価、出席状況、授業態度も含めて総合的に行う。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>同じ作物でも何故多くの品種があるのか？背景を知ること、消費者や加工業者等のニーズが見えてくる。植物や作物をよく理解し、自分で栽培することに意欲と情熱を持とう。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書：指定しない。 参考書：『北海道における作物育種』（三分一 敬 監修）</p>							